



外国人住民雇用事業所別日本語研修 実施要項

1. 事業の概要

市内で就労した外国人住民の日本語でのコミュニケーション能力を向上させ、職場定着を促進するために、事業所別日本語研修を実施する。

各事業所の参加希望者でクラスを編成し、(公財)しまね国際センターの「S I Cにほんごコース《職場でにほんご》」を受講する。

2. 募集の対象となる事業所

出雲市内に事業所がある、外国人住民を雇用している事業所

募集事業所数：5事業所（5クラス分）

3. 研修内容

委託機関：(公財)しまね国際センター（松江市東津田町 369-1）

研修コース：S I Cにほんごコース《職場でにほんご》

対象：外国人労働者

（在留資格不問。基礎段階の言語使用者）

回数：1回 90分、全12回

形態：クラス形式、原則として1クラス10名まで

場所：会社の会議室等

内容：『いろどり 生活の日本語』（国際交流基金）等を用いた CEFR レベル A1～A2（日本語能力試験 N5～N4 程度）の日本語学習。

日常生活や社内でのコミュニケーションにすぐ使える日本語を身に付けることができます。

【オプション】

職場での事前ヒアリングに基づき、研修内容、業務、職種別に特別プログラムを作成し、仕事に直結した日本語を重点的に学びます。（日常会話レベルの日本語学習は一部短縮）

4. 研修に必要な費用

指導料（75,724円）、講師交通費（実費） …市負担

その他費用 …事業所負担

【その他費用の例】教材費（2,640円×人数）

会場費（会社会議室等の場合、0円）

オプション講座費（別紙のとおり）

5. 研修実施期間

令和8年7月～令和9年3月

①ニーズ調査

…担当者からのヒアリングや、就労現場で使われている日本語の調査をします。

②学習プログラム作成

…①の結果や、学習目標などに応じたプログラムを設計します。

③日本語コース実施

…登録日本語講師によるクラス形式の授業を90分×12回行います。

④学習評価

…最終日にテストを実施し、到達度を測ります。結果は、外国人材活用の参考にしていただきます。

①+②…1か月（オプション付きの場合、2か月）

③+④…2か月（授業は週1，2回程度）

※具体的なスケジュールは、申込事業者の希望と講師都合により、調整して決定します。
（ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。）

6. 申込期日

令和8年6月30日（火）まで【一次申込】

※定数（5事業所）を上回った場合、参加事業所を調整させていただきます。

（複数事業所での合同開催となる場合もあります。）

※定数に達しなかった場合は、二次申込を受け付ける場合があります。（時期未定）

7. 応募方法

ジョブナビ・IZUMO専用申込フォームからお申込みください。

https://www.kosuikyo.jp/input_forms/390/inputs/new

※参加の可否について、7月上旬にメールでご連絡いたします。

※お申込みいただいた全ての企業の皆様へご連絡いたします。



【問合せ先】 出雲市今市町70番地

出雲市役所 産業政策課 雇用政策係 担当：持田、渡部

TEL:0853-24-7620 FAX:0853-21-6838

Email: koyou@city.izumo.shimane.jp

SIC にほんごコース《職場でにほんご》
プログラムのご案内

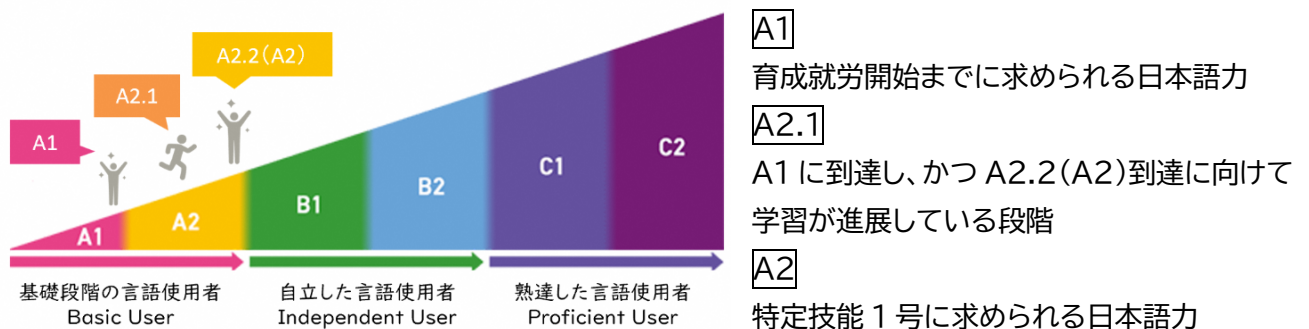
(公財)しまね国際センター

外国人材受入れに伴う日本語コミュニケーションの課題解決をサポートします。ご要望に応じて、特別プログラムを作成することもできますので、お気軽にご相談ください。

■プログラムについて

	通常プログラム	(オプション) 特別プログラム
目的	日常生活や社内でのコミュニケーションにすぐ使える日本語を身につけることができます	日本語で指示を受けて、適切な作業ができるようになります
教材	『いろいろ 生活の日本語』 (国際交流基金)	オリジナル教材など
内容	例) ・ 家族について話す ・ 好きな食べ物について話す ・ 趣味について話す ・ 飲食店で注文する ・ 電車やバスに乗る ・ 買い物をする	例) ・ 専門用語を使った指示を聞いて理解し、作業する ・ 道具の名前を覚える ・ 作業場の注意書きを理解する ※事前ヒアリングに基づき、カリキュラムを作成します
レベル	A1～A2*	A1～A2*
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1クラス定員 10 人まで ・ 1回 90 分(回数と費用は p.2 をご覧ください) ・ 社内施設などで実施しますが、外部の施設を利用する場合は、費用をご負担ください ・ オンラインクラスも実施可能です 	

※レベルについて



出典:国際交流基金 日本語基礎テスト(<https://www.jpf.go.jp/jft-basic/notice/>)

■費用について

12 回コース		
(1クラス当たり)	通常プログラム	(オプション) 特別プログラム
基本料金	¥75,724	¥75,724
オプション料金	/	¥120,745
(カリキュラム・教材作成費)		¥105,600
(特別プログラム運営費)		¥15,145
合計	¥75,724	¥196,469
10%対象(税抜き)	¥68,840	¥178,609
消費税	¥6,884	¥17,860

別途、教材費(2,640 円×人数分)と講師交通費(当センター規定額)を申し受けます。

20 回コース		
(1クラス当たり)	通常プログラム	(オプション) 特別プログラム
基本料金	¥114,840	¥114,840
オプション料金	/	¥128,568
(カリキュラム・教材作成費)		¥105,600
(特別プログラム運営費)		¥22,968
合計	¥114,840	¥243,408
10%対象(税抜き)	¥104,400	¥221,280
消費税	¥10,440	¥22,128

別途、教材費(4,752 円×人数分)と講師交通費(当センター規定額)を申し受けます。

■問い合わせ先

(公財)しまね国際センター

〒690-0041 島根県松江市幸町 1571 番地

TEL 0852-31-5056

FAX 0852-31-5055

✉ isscho@sic-info.org